

市電(宇都宮)に際して従業員より

立彩

親愛なる全市民諸君へ。

諸君は戦日以来よりの新聞紙によつて電氣局と從業員によつて報道されてゐる、鄭交絶開港組合との間に一大争議の正に窮屈せんとする情勢にあることを充分承知のこととお思ひます。而して恐らく識程は父かといふお考へを持たれると同時に鄭交絶中長や貿易局長の新聞紙上に露表される當局表面に有利な虚偽の爲めに、從業員が如何にも無謀な態度に出で常に多數を殺んで無理なことをするのではないかと心配つてゐる諸君の眞意は總て機関誌にあると云ふ點に恥を覺えるのではないいかと心配は要つてゐる所であります。だが私共は自分達は交渉係者として、市民諸君の足ととして一派もゆるかせにするとの出来ないことを充分知つて居ります。其のため常に自重にこし私共の兄弟が話にもならない下らない理由によつて首切られたり、又は不當な處罰を受けることは一切ではありません。質問が既往以來某の領事は最も過だくなつてきてゐる所であります。だが私共は忍耐にこして今年に至つてあるのであります。

今回の私達の要求の如きも決して從業員ばかりでは我々の生活が根本より覆面してないものであります。此のまゝのままのこの邦で能率を減殺し市民諸君に對して不安と不快を與へ、交通効率者としての立場より恐びざるがためであります。

局長は今回の從業員の要求に對して賛成の辭意を云々し、市會に於ての意見通りやる以外方語はないと云つてゐるのであります。しかるに局長は回答を拒絶すると同時に戰時組織を準備し、一日十圓の日給を支出しして運轉車と駆逐艇の運転手を募り集めてゐるのであります。又要求を経て對して爭議の勃發した聯合艦隊であります。

たものは一躍躍んであつたでありませうか。歴代市長の放漫なる財政政策と既成政黨の黨利黨略の踏臺に供して、結果ではなかつたでありませうか。近時流布されるが如く市議院事件のミニクリア状態を見ても明かに其裏面に伏在する、何物かを知る事が出来るのであります。斯くて廢除し、行き詰まる東京市市政の打撲を續ける事は、實に難能であるが如きが給者である我々傭員までが、其職務にならなければならぬものでありますせうか。

疾に現々健闘の賞與は其性質が全く日給の延長であつて名目は賞與と稱して単に是、純然たる日當の生活費に當てられてゐるのであります。殊に暇年未の甲斐に於て丸山は監視監の調査により賞與一職は限界未満りとハッキリして置き乍ら此の懸念をも無視し対立監視局長は、捷速に定められた労働契約を堂々たる公共團體たる筋人が公然として一片の口頭で附棄するが如きに至つては白眼ともいふべからず、即ちこの金を掠奪された腰なるもので言語にて云ふことはさうないのです。搾取市長並に實業團體が競に職を勝して、東京市市政の確立直面の筋目には懸念せられるならば特例市議院監視の優等に於ける根本的懸念、度の一大政策と太閤火災による帝國の都大阪大賀京の復興に對する、二億五千萬圓に對する借入金、兩庫の利子節減額過額に懸念すべきものであります。

更に帝都復興祭に七八十萬圓の巨費を投じ候る間に、二十五萬圓前後の可憐なる百姓の生計を破壊を爲す嫌な娘は、どちらが無難であるかは疑く云ふ迄もないと思へます。黄雀吹き荒む都大路を夜となく窮どろくなつて歸してゐる日暮の孤露者のフトコロを拂つて穴埋めにすべき監督のもので是既てない事のあります。

可憐なる日給労働者の生活権而かも既得権を政策的犠牲に供される事は絶対に見逃すべきものではない。我が東京交通労働組合は、この様な見地から堀切市長並覧電氣局長に對して再考を求めるものであります。

萬一我々が從軍飯が全體に而して食事なし與はこれに對して一日七回の運転手を雇ふ又運送車等を其の活動をしたならば幾何の巨費が入ることであるかは云ふまでもあります。せん。しかも我々の兄弟が筋骨堅忍事業の名の下に一日間に一回二回三十回の運送で臨時工と云ふ名の下に雇はれ最も困難な仕事をさせて置かせらる。もういらないから出でて行くと船員先輩は渾身若く中へ拂り出し、船に十五日分の手當より出さないであります。我々は此の旅顧者に三ヶ月の解雇手當を要求したのであります。それが一端だもしないであります。運送車を假り或は七曜の臨時運輸手を仰げ入れる其の手への一部は實質なる要求の一端は實質させることが出来るではないでせうか。

これでも局長に誠意はあると言ならば私共は何をかいはんやであります。それのみではないのであります。局長は今までの問題を解決するに、而して昨年末の爭議の腹いせに、何等かの開拓を提出して東京空襲警報連絡合会に對する方針としてゐるのであります。局長は常に局長としての立場を取つて居りますが、而してこれは、即ち、是は戸費を授じて從軍飯を廢止するの山腹に迄り修養を以て居らせられ一又は監督所に於ては監視員や、駕籠頭、在郷婦人、監官等に電報通報を練習せらる、しかし我々に對する彈壓を組織的に計画したのであります。

投げ廻るものでありませうか。然くはあくまで懇意なる監督として、堂々の態度を取るにも拘はらず、從事する師長を以て自ら狂する様等の餘りの醜態と無能をと露くは笑はざるを得ないであります。

空氣も電線局長は、従業員の平均始業時間で百〇二回といふトボイセな  
い聲明をしてゐるが、別等日給労働者の平均始業時間で示すなれば電線局従業員に於て  
六十一下回前後、取扱業員六十回前後、運送従業員四十四回前後、電話取扱業員五十九  
回前後、機械操作業員六十五回前後であつて局員の感觸するが如き平均始業時間と要する  
とするなれば、甘んじて自重するものであるのであります。我等は従来に多歎を蒙り  
して職事を神さんとする者ではないことは前に申し上げた通りであります。既に  
市從業員三萬の生活権擁護の立場から公然と合法的運動を  
進めるものであります。  
然し乍ら此の我等の正論なる主張が容れられる場合に於てのみ、勢ひの起く歟  
然かに起業難い事はざる迷惑を及ぼすが如き不詳事を惹起せざるを  
保證し得ないのであります。  
此の場合は、市從業員若手全市民の上に某の責任の所在を明かにし、一朝の貪慾と慾  
望を食はねばならぬ事を警戒すべきであると思ひます。  
次等の主張にて恐らく賢明なる鹿児市長並に電線局長は、毅然として與之對  
に臨みし、民衆政治、自治監督の師長たるべき、大東京市に於て恥すべからざる  
當然進むる民衆的當然たるべき法人のとしての紳士的態度に出られん事を我等は以上の  
趣旨正當なる理由の下に期せず間に、全市民に諒解に訴ふる次第であります。

全市民諸君！

であります。彼等の云ふ東京市財政を今日の如く行はせら

東京交通勞動組合

幸町区内幸町一ノ三(幸ビル)  
電話銀座一四六五番